

第64回岡山県美容技術コンクール 競技要綱

【カット&ブロー競技の部】(モデルウィッグ使用)

☆ 日 時 令和6年6月17日(月)
選手受付 8:10~9:00
※時間厳守(遅れると受付ができない場合があります)

☆ 会 場 岡山市中区門田本町4丁目1番16号
岡山国際ホテル

☆ 全競技に関する注意事項

- ①出場者は受付を済ませ必ず9時までに選手控室にて待機すること。
- ②出場取消しについては、特別な事情がない限り、1週間前までに 組合事務所(Tel 086-222-3221)に連絡のこと。
- ③エントリー料は如何なる理由があろうとも返金できません。
- ④参加賞(Tシャツ)及び、お弁当はありません。
- ⑤各種目、エントリー者数が3名未満の場合、競技種目の除外等の規定を設けています。
- ⑥各種目、エントリー者数が6名未満の場合、優勝賞金の授与はありません。トロフィー及び賞状のみの授与となります。
- ⑦業務の都合上、電話でのお問い合わせ、質問等はお受けできません。ご質問等は、FAX及び、下記アドレスのEメールでお問い合わせ下さい。

<お問い合わせ> FAX: 086-223-7455

Email: info@ba-okayama.or.jp

☆ 全競技に関する禁止事項

- ①選手の服装は、競技に相応しいものとし、上衣は白いもの、下は黒または濃紺のスカートまたはスラックスとし、帽子は禁止する。靴はヒールの低いものとする。
- ②選手は、ガムを噛んだり、口の中に物を入れて出場してはならない。
- ③選手・モデルは控室以外で飲食してはならない。
- ④競技中、選手同士またはモデル・観客と会話等をしてはならない。
- ⑤競技中、用具の貸し借りをしてはならない。
- ⑥競技中、他の選手に迷惑をかけるような言動、及び監視委員の指示に従わない等の行為は、退場を命じることがある。
- ⑦控室は、受付終了後から閉会式終了後まで、監視員以外出入りは禁止です。
- ⑧館内禁煙です。喫煙所以外での喫煙はしないでください。
- ⑨ゴミの持ち帰り、後片付けなど社会人としてのマナーをお守りください。

(1) 出場資格 有資格者

(2) 競技時間 …… 40分

(3) 競技内容 ~ モードスタイル ~

モードスタイルを制作するものである。ヘアスタイル制作にあたっては、作品に独自の創造性、ファッション性が表現されるものとする。

※本競技はモデルウィッグを使用して行う。

(4) 競技に関する制限及び禁止事項 (違反した場合は、減点もしくは失格となる。)

- ①競技は各自のモデルウィッグ(自由)を使用して行う。
- ②モデルウィッグの髪は、競技ステージで競技開始前に完全に濡らし、オールバックにシェープして、髪が濡れた状態からカットに入らなければならない。
- ③万力は、競技中机に固定しておかななければならない。(万力は選手が持参し、目印等をつけてはならない。)
- ④万力に挟むタオルは、選手が持参しなければならない。
- ⑤競技終了後、作品にピンを残してはならない。
- ⑥競技終了後、選手はモデルウィッグに一切触れてはならない。
- ⑦競技終了後、選手は直ちに用具その他のものを持って退場しなければならない。
- ⑧審査中、モデルウィッグは固定された万力の上に置き、指示された方向に向けなければならない。
- ⑨事前カットは一切認めない。
- ⑩“ネオン”カラー(蛍光をともなった色)を除き、カラーの選定は自由である。
- ⑪カラースプレーは禁止する。(ラメ入りも禁止する。)
- ⑫モデルウィッグへのパーマ、メイクは自由とする。ただし、タトゥー(絵)等は禁止する。
- ⑬ヘアピース、ウィッグ、ヘアアクセサリは禁止する。
- ⑭イヤリング、ピアス類は使用可能であるが、競技時間内(40分)につけなければならない。(イヤリングはヘムラインより上がってはならず、ウィッグの台座より下がってはならない。)
- ⑮モデルウィッグに洋服は取り付けてはならない。(首にスカーフを巻くことも禁止する。)
- ⑯ウィッグへの印、ピン打ち等は禁止する。ただし、イヤリングを留めるためのピンは可とする。
- ⑰整髪料は自由とする。
- ⑱競技に必要なすべての用具の使用を認める。ただし、シザーケース(施術中に腰やベルトに下げて、はさみ等用具を収納する革製等のケース)は禁止する。
- ⑲電源は1人1.2kwまでとし、コンセントは1口用である。(2口用コンセントは禁止する。)
- ⑳控室で電源の設備はない。

(5) 留意事項

- ①モデルウィッグ(自由)・万力・タオルは各自持参のこと。
- ②ドライヤーのコンセントは1口用で1.2kwまでとする。(延長コードを持参のこと)
- ③競技終了後、選手は直ちに用具その他のものを持って退場しなければならない。
- ④事前カットの有無、競技中の違反行為のチェックを監視委員によって行う。
- ⑤諸道具の収納器を持参のこと。シザーケース(施術中に腰やベルトに下げて、はさみ等用具を収納する革製等のケース)は禁止する。

(6) 審査 技術性・独創性・ファッション性などを勘案した総合審査とする。